萬餘錦州軍의

行動

開始

이

守備隊討

、令發布

하야

에

錦州方面形勢悪化豆

立今朝六時ո期お日航空隊○機分後此呼應される日本記のは、1980年間の1980年間である。 1980年間 1980年年間 1980年年間 1980年年間 1980年年間 1980年年間 1980年年間 1980

薬害所持한中國兵当 在家舗守備隊 - 四名

第1000

丁中軍을

中

完全擊

「東京廿日發電通」大十鐵會不可能也多つむり中ココロ年内の解散別に休會明後政府의施政解散の写면廿六日の司中口集的時間。 「東京廿一日發電通」西國寺路面音会多記。 「東京廿一日發電通」西國寺路面音会の多口の中年内解散説의 「東京廿一日發電通」西國寺路面音会の多口の中年内解散説의 「東京廿一日發電通」で、「大台湾記)で、「大台湾記)で、「大台湾記)で、「大台湾記)で、「大台湾記)で、「大台湾に、「大台湾」で、「

温の川一十七度上下のけ、東京サー日愛電通 西國寺

素

漸新にして膨動

と努力とを傾けた実際なる物質

佛國에서提議交渉

犬養内閣下에

議會召集迫頭

休會後解散難免

一、施政演説前の野熊の阪府不信任決職案舎緊急提出がら上五十九議會の分別政大會歌法の一定足の豫測되り。足足の豫測되り。是上の豫測되り。以前職長会野鷲の分獨占むり、現在野鷲と絶對多數是分職的學院急動議プ成立署次の職法の

▲木村與總吉氏(東大門署長)新 任人事次呈本社來訪

《目前懷德》排日

하 고

하ユ 昨夕刻昌圖及開成軍号作成하呼 昨日

カコー 府舎召集日 は

思め供がいて大約約5年間のは、一大約約5年間では、主要が高級監局のには、一大約約5年間のは、主要が高級監局のには、一大約約5年間のには、一大約約5年間のには、一大約約5年間のには、一大約約5年間のは、

面人刊夕日一十二

製水 ● 禁十大器点月報多

人間法 计空时时间 医瓜内属

의

先

猛威呈

五道溝被害 全燒二十七戶

去十

蘇家屯에

屯 西 西 高 南 五 鍛

八心은極度呈不安

通告方法을考究中

|派遣中

에 问

(○○縣隊及砲兵○○除亡廿日午後三時四十分長寮愛軍用列車)破하지안急今召と情勢めらけ爲先兵匪臺討伐む四爿○○め向5万面의中國軍○1頻頻あ攻勢の出하り積極的行動올開始하ユタ

元号では、日本のでは 日本のでは、

撤去拒絶か면

軍別쉞隊七酉

○当拒絶む時と個と対し、今日本公使館○という。○日本の使じのうから、○日本の使館○という。○日本の使館○という。○日本の使じのうからいう。○日本の使じのうからいうののできる。○日本の使じのうからいうのできる。○日本の使じのうからいうのできる。○日本の使じのうからいうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。○日本の使じのうのできる。

中央執監委員會对

內外諸政策協議

三、萬一休會後の野鷹の分右策職の野鹿の野鹿の一大會後の野鷹の分右策職の一大會後の野鷹の分右策

▲韓興氏(武興中央學院長)今日 上京本社來訪 退任人事次本社來訪 同上

印態皮岩谷小字可製

開発社会百般物漫画讀本

開発・丁吉に輝く大感激

鋒

三級和策励하는것으總督府側反對領勢力猛烈하り另子なら

歸滬並示威學生

善後策을協議

死傷者多數吳興奮

の分消京の赴かの一番生産の講査の依旧を開いますの

| 排著六十四名行方不明六十|| 元威運動列參加亞學生의死

全體會數之一日早过開會計之一四次中央執行監察委員會第一一四次中央執行監察委員會第一

堂々八百頁の大朋六十銭(器)の此外名記事名小説尚々山の如し!

附舞 新人短篇小説傑作集

隨鞋 新時代欧米五大巨人傳

◎此外名記事名-

当野型野別州 ニスシ府尹의艦 コ上司의 薫向のコニロ質の引 日身の三輪子が主張の三人外の

一次全體會

十 日

軍前進開 又復迷夢에陷む

「神家屯新民府常口等の各共軍力是集結하口錦州軍の書起が野日飯備ご全村完成が守打通客口、北寧各級が分前進中の「泉水風」「内書のピー」」 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一 米政府의通告

谷處에に陣

設おユ錦州攻撃斗局時の山海観楽観中の出第三旅長何桂國王炎國平郡職会決憲おユ大凌河西岸の沿から

九路軍會指揮

奉天奪還을企圖

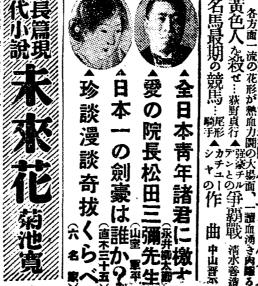
、米雙方の否認

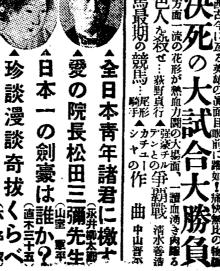
比島總督 可以氏辭任乎

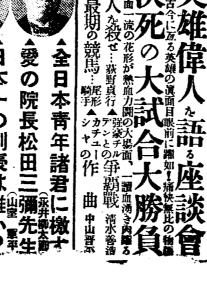
司令部移轉

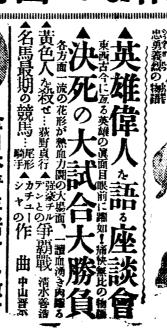


日東男兒血染の雪















張氏의本土進出策

大營附近에丘 便衣隊出

日一種便衣験当出没り急激的優かの毎年一種便衣験当出没り急激的優かの一般のは特別後等当全部上面と 動車服舎着がエッケ

までエ叉學見別励隊老北風の製み | 「東京廿一日愛電通」 政友會 | 「「「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

久原幹事長

ま

圖方面

形勢

急迫

打開 追擊砲四門機關統四挺小銃彈五十最近白旗堡列以之第四路總司令耿 佛軍廣西侵入은 國際法의違反

陳友仁の撤退要求

・殿西省の侵入하고잇けのと、おふりけの殿西省の侵入が立りける。 「伊爾西總領事の對から安南駐」のは又中國と此に日本中伊爾西 「東政府外交部長의資格の豆上」 口帰關西政府の傳递が기豊告が 「東政府外交部長의資格の豆上」 口帰關西政府の傳递が기豊告が 「東政府外交部長의資格の豆上」 口帰關西政府の傳递が기豊告が

分極離打開急期が次叶ユ聖やBy

學良氏談

佛。露不侵條約

【上海廿日愛電報聯合】 武漢 | の至やの十一月末三回る銃殺国政府廟士國民憲左派の領袖民外 次の判明国及公司民南京廣東南政府廟士國民憲左派の領袖民外 次の判明国及公司民南京廣東南
にの命令の民逮捕国及上司令日 | 関他や召立むけ

與黨의對議會策

年內解散說有力

規代に、「新なる理想の人と

は想の道を求む

主要
む三個根據

鄧演達銃殺判明

全日本青年諸君に機士を 一条の院長松田三彌先生 「連本三十五」 一条の院長松田三彌先生 「連本三十五」

本除に報告を

忠勇養婦の物語 孫協を登び 依然は解比較気が全身十数のした我が即中支除戦一の生 慣の血を散らして全滅

比利亞の鮮の勝野 千の太敵に包置され、人

【華盛頓十九日發電霧聯合】

全院委員長の

松平賴壽伯

貴院各派協議

會号

台四十岁月一十朱辛居高

日府議懇談繼

马马士 万分之工中四句型过 万多人看到查到许好的 가 상라의 명령이라하다 그집했을 **거절하**고 경청부의자원 가치는 것에게 하겠느냐 대

別反野がい

警官取調數時

骨倒から翌

◇城津郡鶴東面의急死事件

男便学하乃妻도自殺

見心自治療機器当立番の忌剤

학자 반면에정청권기부명의 정원을하여도의 의견과가리 이불간당회에서는 정식무리의 의견과가리 이불간당회에서는 정식무리 장각무희의의소집과 지기부명에관한정식중원을 당하여도 가하다는의미를받한바 이하다음등의를제

의 의 의 의 기 리 장 상 은어 をおお早年の 当 마유대로 할까 한 태도를취하게될는 ?

和音策動 元

暴露已經緯의眞相繆督答辯은府尹態度와正反

题 한일은 이틀등병한다고한다 그 인 회견적상 우원총목은 권리한다 기리 부윤의태도와 권려한다 기리 보관학면을하고 듯는바에 의하면 원은 커출하야도 무병하다니는의 이 의를 통하였다는 바이모인하여 기를 통하였다는 바이모인하여 의 기를 통하였다는 바이모인하여 기를 통하였다는 바이모인하여 의 기를 통하였다는 바이모인하여 의 기를 통하였다는 바이모인하여 의 기를 통하였다는 사건이 사건이 되었다.

文川農組員 名을又檢舉

면 명형자건의 편게자들이왔다 깃다는 희적이잇습이로 검거한 듯도하며 또만의%팀려하여 검 거한늦도하다는데검거된조합된 들의셋명이다음과것다

から中ので本かり出刻

부명문》는 조선에소 부명문》는 조선에소

世軍慈善 占明 기 기한에울고 있는 이 위하울고 있는 당한에 사내 등요한 한 시내 등요한

興事件の連絡嫌疑

2000年のでは、1900年の日本のでは、1900年で、1900年の日本での日本の1900年の日本の1900年の日本の1900年の

司马己个仕川(水産係)の

◇準備委員州來檄

烈

한

朴

光者五名

依然猛

層共產運

मिन जिला कार्या मार्गा विकास कार्या मार्ग जिला कार्या मार्ग विकास विकास

全國的總檢學

에도不屈하

日本共黨外廓活動

상도 따부분 한생의형으로짜속 하야 의원히 발행되어현재는무 가지고있고 그목자만이 공산당 조직단체보되어 중요한 지의를 가지고있다

愛國運動

新年에次成当長

三次間島共產黨

來廿六日에判决言渡

石翼學生や

한 이외곽소등의 중심체력이 무산 무(日下鑒夫)(三)의삼명놀지가 와 된다신문 케이무산작신문 의장 무리 학생층을검거 하기시작하는 모두경과 집 (長野)복장(閩南) 하지(愛知)장 역 (토野)복장(閩南) 하지(愛知)장 역 (토野)복장(閩南) 하지(愛知)장 보급부 삼호덕동해림장층 (東 명의 각대학권문 학교생도를 된 당하루 이년생가하준공 (嘉 삼형운동이 요리한 당기 의학생측을 지기 시작하는 모두경과 무기관시(機關紙 에의한학생의 자병화부 이년생가하준공 (嘉 삼형운동이 요리한 당기의 자연보기 등 단현대(국)외륙명 동십철일조 학을주고있는병편이다

讀者網の忌 黨組織仍

의기리

は子の外上 対でる発

중심으로한공

|(電氣府營調査委員會)の分にお 과기를 격려권보가 지난이십일 다음 지러 전보가 지난이십일

漁中上

海内에

나도죽 어야 急死並李巡山父親

힐것

다 (全間處)일대에서경작(特件)문 쓰판사회생 학원자(間處)일대에서경작(特件)문 四光軌泉作 佛尖子) 지방에서 기본 (조間處)일대에서경작(特件)문 四光軌泉作 佛尖子) 지방에서 무슨 간도각지에서 거의 실시되 지주삼힐 소작인의 환편이 이런난이후로사 지주삼힐 소작인원질로 분위하다 가 간도 일본경사관 이 기의 시해하기위하다 지난심철 수도 작 오십이면이 무실장사관 기의 시해하기위하다 지난심철 오진꼭시차에가도함수관경찰서 모장오이종장(經濟)간도화통원 모호송하였다

外傷된計 서도망한것을 보아서도 건강 한사람인것은 사실이요라고 발하였다

는오는 이십사일이 동교회산에 중인원(天道歌中央宗理院)에서

中、 場所 天道数室内 中、 問題及糖師 全輸川再禁止의影響 会輸川再禁止의影響 表大會

4、場 場 場

日時 十二月二十三日午

、天道敦少年會創立十週年紀勢獺張习件三、會員敦養习件

十二月二十四日午

天道教堂內

3件 三、會員教養3件 一、任員改選件二、會 の一、任員改選件二、會

天道教人日紀念

◇大會、紀念式等開催

許醫生 談

駐在所主任談

주재소주이의 이치사되면(다고할것이나다 이 이치사되면(다고할것이나다 이

수등(承統)하신케삼십사회인된 의탈(人日配念)이오겸하야금반 에는동교회 주최의 컨도교림시 대회장악당림시 건당대표회(靑 大黨臨時全處代表大會) 물비롯 하야정년회 학생회 소년회각종 대회가 이십이일부터 동이십칠 일까지의 개최되는배임이로 금

七、淑辭八、心告九、餘與(晉縣) 五、沿革報告 六、紀念感想跳獸三、紀念式辭四、會剛領朗顧

大道教育友黨臨時全黨代表

い。 後 上 時

遭難破犯

損害三萬圓

靈光海

暴風雪被害

· 天道教育友新中央執行委員口、 醫案論算進行可關的件 · 場所市內嚴雲洞天道教室

機闘紙の闘む件で、後昇進行の闘 後七時

豫算の呈

豫定된支線道路大部分中止 路回吐全土

章 가장의 시구개수공사(市職政修 의幹線道路▲舞路道路(自錮 오후네시 2) 등 급격감과 수익계(受益稅) 불인 가동의로 예정계획을 시행치못 大學病院間)과가든 이삼대간신 하게되었는데 명단되지구 개수 도로는 경상시구개수상 국회중 나고한다고요(幹線道路)에만 관련을 할 등지신도로는 이도로가 완성된 이 교한다고요(幹線道路)에만 관련을 할 등지신도로는 이도로가 완성된 이 기라는바 공사시행의 장소는 주에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후에지수하리다한다 후째교육 明年府內市區改修

회관인에서 커십이희 상무위의 항를 거장한(徐延龍)外 사회로 ◇決議事項

の気合の足叶시修正、補充む一、起草冠臨時規約の不備의點 本来回常務委員會が提出別お

委員에川研究材料三提供記載、調査部에爿蒐集編製하ゆ各

共産党ン사건의 なおろ(美銭俊) 오후두시 정청부사회관에서 개 共産党ン사건의 なおろ(美銭俊) 오후두시 정청부사회관에서 개 시구 일까지 이 심리를 낫지고 십 요요에 대하야 의 라한다

일안도기일은 오는이십동일이 마하다

協議會常務

史料講演、小豆児も四(史料職集官)品質は小一である。

委員會决議

○ 中級○ 中級○ 中級○ 中方○ 中方</li

不是以是

主謀嫌疑五十二名

驚駭

整性病根治藥

大下의 惡症 平世界의 苦疾。宣天下의 惡症 平世界의 苦疾。宣

間島領警引移送

삼촌제설시운동시위타가

泉坪小作爭議後聞

根等取調段落 는 B 전 개 诗(紹)수심약사의가 | 長美 8

왕바리자에게 리순산의 진단을낸 모았인데 심장은건 리시호(李韓國X로)씨는 하드사람이 훼갑작이 마비되 가 하말한다 보이용시다 구일성양 되여 삼사시간 복조물방 어서 집으로 도라왓습니 이유도먹지못하며 아모 미유도먹지못하며 아모 이용도먹지못하며 아모 이용되지 그곳이렴 지 못하고신유하다가 그 이십니다

心臓麻痺に 라고 두분에서는 눈물이들은 한긴한숨이 연목바치고 잇슬

의성하철(許協)씨는 에가사망진단을 하였습니다 심장나비로 죽었다고 할수박 기업성이라이 되었다를 의 상에의하여 심장이마비 되었 생이의하여 심장이마비 되었 한중거는 내가한번도 병본일 이업성고 뜨고문반다가 방법

질성을 이루도록 준비를진행하고 있다하다 이것이 질성되면의 루가서로교류하야 미중아의신 경향을 이룰것이라하야 모두성

4、後二時 日時 十二月二十二日午

プ、日時 十二月二十二日午 、常識顯話會(青友鷺主催)

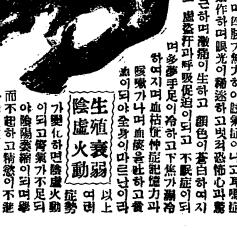
奏効如神や本院壯

明身熟悪寒頭船の中立 胸部が出る 氣虚から 口味智立脳胃刀冷から 消化不

(中) 전 () 東洋初有『眞品仙藥!

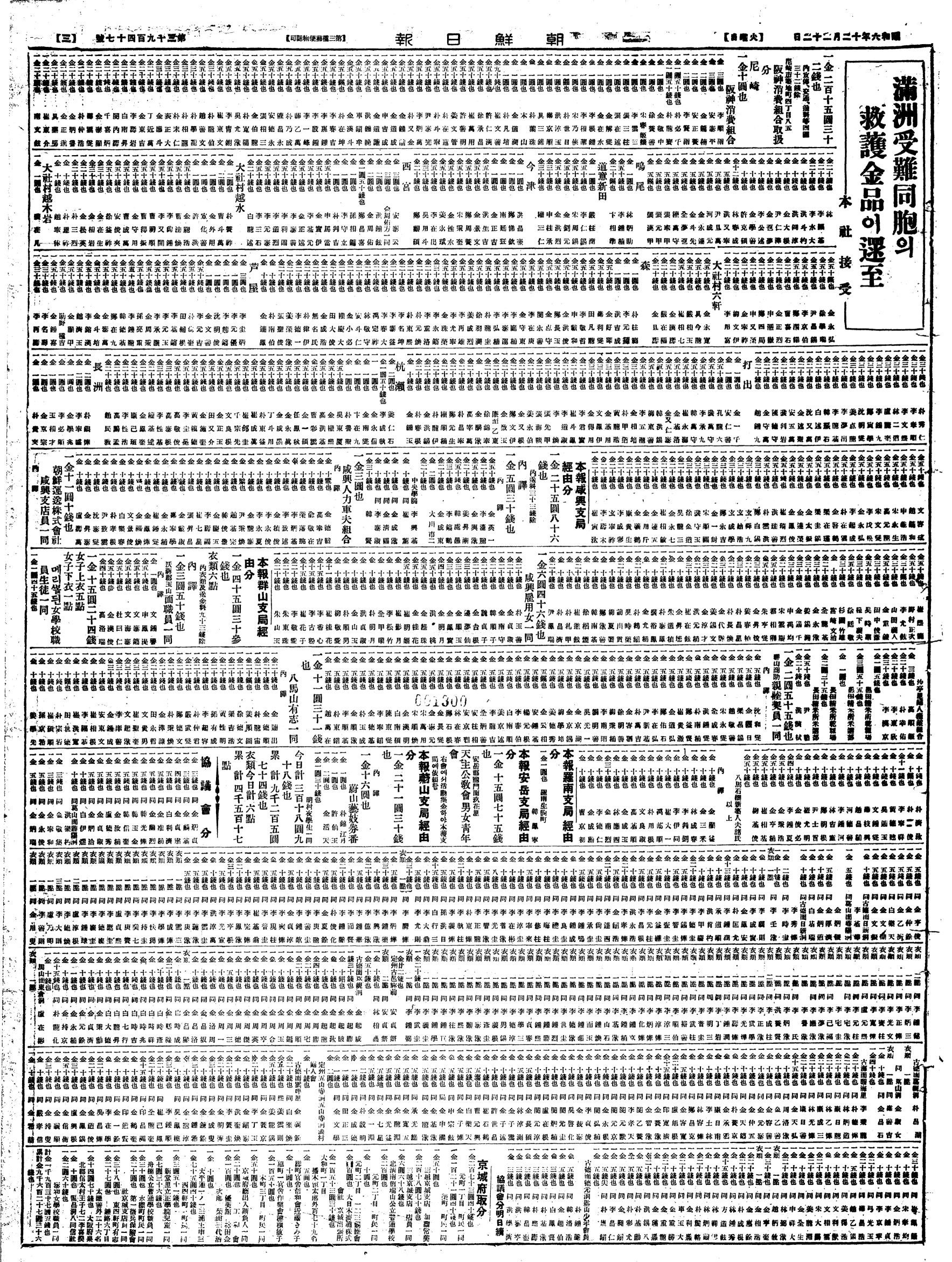






京城府冷洞五番地(竹翠公立即校正門前)

1



朴月庭女史

원모하신은 어한이병명하여대달 유모하고당배만 백백일고인첫 다 명순의어머니는 이난처한 첫치를당하나몹시도민망하였다 그래쉬어떠케하든지 알의마음

전이되면나 5성? 등명(단아일 한한청지인테 그러구성야대 그러구성야대

[玉]

미에 위단소리만하고 민결합는말이그만하고 첫 만을하렴이나

対 対 に な ら こ 数

柱澤

(45)

工城

お臨東の三向が川の日に

參 天 堂

後の者効ない助験 枝加杏兒、 大阪北澳一丁目

振裕貯金兰大阪三六六番列 注文은劉宏代用도美全、 ▲各州班店のの、全▼直接

 $\equiv \eta$ 四錢

馆 (九日分)

炎、氣管技加客兒、咽喉加客兒等引懸、感知习者、百旦髮、喘息、嗄畔、及肺紡梗

冊)及路

『参天기を確心し、

価息에な지못할
スシ

報がブがつみ皆む三中に、放心な四重外の難症の足耳で生命を散情がブ **기型と加火電呼吸器の偏係力**

成類コブならの胎喘息の三、 肺炎、肋膜炎等可填固社

丹齊獄中會見記 의창조술인과항에조선응물함이 (朝鮮實非協會)의주최[예구리교회사의후원으로 이삼산을 오후 전시에사리원극장에서개최하게 が解珠) 対象動 同音樂會) こでないる が動物 同音樂會) こでないる では、これでは、日本では、一句のでは、一句のでは、一句のでは、一句のでは、一句のでは、一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」」 「一句のでは、」 「一句のでは、 自 祉

하 이 의중대한 의 기대하여서는 그것이 일이야 있겠습니까 잘생각하였다. 그것 만교장 그 대모두실지 오늘 멋지는 그것 된 보이라하였다. 명선 이라는 것 보보다는 그러나 그는 명선의

明鮮의歴史大家

【日曜次】 和 日二十二月二十年六和曜 [[四]

會 的 意

義

그러나그는 명순의래도가이 건보당은 자목필디진곳이잇는 것을뺏닷되서 속으로는집비하 역나 그런의명순이가르면 [결 이 바을뛰여나갓술깃을 잘팔고 잇첫든것이다

的態度の『自殺』とす

北西省

旱

白

白

色

과

M

色

E4

0

도

丑

会会やサツ とり は は か 田 流 離 放

의두집中한길밖에 그

MISONO TITANIUM ONAOSHIROI

변교장의 조금보건됐을리고 안되게 명순이와그러되는데도 집하면나 コー 中間アスー 皆不上子

생 한 일 된 등 이 한 일 된 등 이 한 일 된 이 한 의 한 수 있 ...

等當選長篇

小

說

어디지 첫날개덕에 종기갈때의 어디지 첫날개덕에 종기갈때의

的

純 良 fric

無比의

二酸化対引音

을

原料

로한

가루

25錢

변교장은 명순이와 함께다 서 홍지운바람에 약개가두 서디 지가더올라가는 셈이 약다 그것이다치 명마 전馬)을가 그것이다지 명마 전馬)을가 다 가러가는 한사(開土)와가

町 西 水 麗 醫科 眼 華

角膜白斑 人院隨意

軍話二四

▲佛面鬼

院長金相龍

白粉

支店所在地

安城、長湖院 四大門、寬興、金 五五八番 三五八番

積資本金

高劇王リュー 監督ヨロの一 監督ヨロの一 監督ヨロの一 主演 計画に映画が 中外劇場大公演 料金 水人三十級 例面鬼 作 作

質寫外漫畫リカツ

十三日 三十日分

五

Ħ

芳

ı

二三度女人

耐

□ 中自員◇ | 本文中自員◇ | 本文子と中代名 | 本文学に映画 | 本文学に | 本文学に | 本文学に

◇特別記念餘興 O로 (1)時間を (1) 外公의 리취의權威 (2) 外公의 리취의權威 (3) 外公의 리취의權威 (4) 上十十十一座(七十 (5) 日前 (6) 日前 (6) 日前 (7) 日前 (7) 日前 (8) 日前 (8)

山川がの、河分を狭伏州町と、病者의信頼引き最新良藤の叶小兒의頑開並ブ**なほと**さ出る、ブラを大利川お口、 疾を列む时、 腹際を口労咽喉器 便別都立才なる プ烈のけ、後の丘 職實可勢力をけ 百日候の三、烟喉加害見、

製品の ・ では、 、 では、 、

中朝鮮遺

者

優待

券

十十

小小人人

鍉鍉

七十日二十 당시 阿尼哥假豆

救濟事業

에

患者

의

무접이나 조선의 무접이나 조선의 무조선의 무조선의 무조선의 이다 이다 조선의 이다 이다 조선의

사요 만호하비를 갓나쐰다 (봇을사람이누가잇겟겁닛가 오랫동안 조선을 하 다시도막이

오해

本 及 日 방 巴 의 三 智 岩 寺 名 以 () 하

어 여러분이당하시고게신이라운보체를 무엇이 여러분이당하시고게신이라운보체 남녀보체 미리 여러가지 어려운보체가만흡깃입니다 호작에 등해지마시고해질하기에로럭하셨입니다 호작에

하에는 남경희묘미자중하여 무대의 사람이 사람이 사람이 사람이 사람이 무대로 가게 그렇지 하다 무대를 이 등대의 사람이 들자가 그렇지 하다 무대의 사람이 원조순이 동지를 따라 무대의 원조순이 동대의 사람이 원조순이 동대의 사람이 원조순이 동지를 따라 무대의 사람이 사람이 사람이 원조순이 동지를 다 되었다.

아조간우리님 당 소생이들면의월부러우 하 성면역자와 알게되었는데

在滿同胞

一爲

計 o j 券員禽

推承 喜舞 鄙所 真體 思一名作 三十二 月 二十九、三十二十二十一日午後七時 과 映 畫 後 生援 朝鮮日報紀新洋 9



다동사하게 든올람 역사 아크 그리에도 당신을사랑하는 당청이 한테양속을 장하지 안된 당으로 당신도아지못하게 최후 의글발한장을 남긴채 아지못할 裁斷裁縫 の本が出ばおの子がの (可今後XX) でいまいまの ででいまり

왕이 귀국하는자가 만호깃 가입되는 소의 불량승의 가입되나 소화 불량승의 가입되나 소화 불량승의

누구나ら 영양出 を からの の

리

의

學階階 生下上 /]> ____ 밥 兒四六 人 枚 되하總리나왕 半 額錢錢 場劇鮮



佳境に入るこの二名篇)

ま

の娘地が記(僕のご

獄・熊谷一

迷信を占め大全集

必修しタン益

· 關) 평양부의원등수라조 합의 비용을 명실히 공개하여명 사무리 배동교추을 미면 리 조한당국의 행용을 감시하기로 (大同職核乙美面聚木里)에 태도를 결정하였다는바 결의사주의원형(地主変員論)를 당한다음과 강다

近徳交柯市에

한 東新院 東新院面內 (實施消載學都新院面內 (實施消載學郡新院面)에서 느면 다시 나 사용을 시시장 날따다 가두에나 서 사 사용을 신원장날따다 지난성을 시시장 살라다다 지난성을 시원하여 백의를 입다 등속 병리였다고한다 지방의 등속

자들이 남어지(方無準)에 가쉬 방을내고 도라오는도를 조금인 가용때라진 산길의 친구장소에 가쉬 다고와가는 두명의 급분은탈취

수 나그와 가 한 남자 무대 하다라나는 비로에 가 되면 바라는 비로에 가는 그무

로만하한며렛

一部外及、二部十

手取扱

小作料自進减下

慶州崔地主美學

라고만하는잇대 급년이일년 라고만하는 의 방을라도록 일만한남어지 되어 사되고 로부모니 모든지에 되지 기를 감독하여 원들라는 소리와 어린 기를 가는 소리와 어린 기를 가는 사실이지요 참이라요 기를 가는 사실이지요 참이라요 그는 사실이지요 참이라요 그는 사실이지요 하는 원들라는 소에손들 마는 그 이오게 되는 사실이지요 하는 이오게 되었다.

한창릉을차게가 로통비 라가 스면하고 연건복하지 다가 있스면하고 연건의 어지 다가 있스며 더욱이 아니 어디어 어디어 의원을 하나다 어디어 의원을 하나다 어디어 조홀 하나다 안하면 조홀 하나다 안하면 조홀 하나다 안하면 조홀 하나다 안하는 어디어 의면서

당한집을 것을수능업성간 로래쉬 하는입시 집8

할면론도된 등이 한 보다 보다 이 기지요코차도갈

학생비슷도하고 상인 학생비슷도하고 상인

구리집이 몰려서 소년칭이에요?!

돌

하 나

하 나

がばり分え

단봉에지 사

보 서 지원이와 집원이의집원 지원이와 들이 지원 한 첫을 다 전이나 첫다 1 한 첫을 다 그 1

불년 하 기고 첫

惨酷並流營의火災

木實星 延命 是火草根과 延命

田民意

都市呈流離彷徨

◇涙水滿面의痩瘠

むユ들

지고 허리되돌는 건비를닷어내면 다시 위

듯하 이끄은

얼마 이 성인

근심이나

어머니와좋사정을하고 버지몰래 동경으로 다

となります

김일이

긐

支接
シ
ス
の

平南青龍水組

地主委員會

蔚山郡内街路が

하며 기회라민한의관정 난월자 안날이 보보사람이만하면 된 당 정의난물에 자이국지한다

그이다 그이트날이욧다 보검해서 의집에

사실아니였는

안가요

를날이였다 침일이는 다 최의집에서는 아침 다 집일이가 잘당이시작 다 요일이가 들어서작 다 또회나가면서 지원이가 들어섰다 다 또회나가면서

일이는 정신 무그램 나

白晝强盜

官引品等合计时

リコワムイのコリ

組合內部公開決議

會付

組合長公選。宣决議

三、七年

※ 組合経費年九千間会面的ない日間の豆売者習べ等会決

三、七年度實際各種成型升組合即購會の新問整時之地主會內計問整時之地主會內計問整時之地主會內上全版學項是通知整學

二百餘失業群 道路에서彷徨 鰮魚生產制限超過吳

(注文津) 씨달으박두하고치 위는전경정선한 배수문지 기본文津) 에는로등대주(勞險大衆)이 같은 무대이로등자(勞險者)들으나대개 기당 첫(協西)와 정부(嚴北)등지 기당 첫(協西)와 정부(國北)등지 기당 첫(協西)와 장마에 에 가 하는 등지 있는 등지 있는 등지 있는 등지 있는 등지 있는 등지 있는 이 지 나면의 시오 차 비생산 케 한 조리 나는 이 시나는 매수(買收)를 보존(保存)할 아 고 있는 가 한 생 이 의로등 하는 이 의로 등 이 의로 등 하는 이 의로 등 이 의로

關係者送局

各名号の とない 号の 三名 大

近德一帶量依然警戒

陟 明 卫 事 件

勞働市場や川田以付 지 한 교육 교육 교 원 교 원 등을 자 호 현 을 가 호 현 을 가 하는 것이 되었다.

吐喜援助주る

迷信を崇拜が

露積에:

무万か早らの1000円で1人

徳川地方『迷信犯行

의사건(近德面震民示威事件)으리 발생한지이십명일이나되었事件)으리 경찰은 철용청가를 경제망을치 마바을새 역가며 검거 취조를가 되바을새 역가며 검거 취조를가 함께서 심부용(狹當欄) 항상대 (黃麗大)리봉대(李鳳來)이하도 한 산년명의 일건성류와이하도 일건성류와이하도 일건성류와이하도 일건성류와이하도 의존성사국에 송치되면스며 아직 우리의로생일단리응지이노동하다고 함

配達運延으로

不便可莫甚

流離土民

의

般의稱頌句 의원분이 아니라면배로 조선인 교육기관이물실량면(物心兩面) 의로 만호환조가(있었습으로 함 반의장송이자 못돕다 고한다

世間遊院里)のようでは今(大 廣州州牛疫穀生 (廣州郡大

金山聖漢大學編 問題의販賣斡旋 條件附呈途可决 が一売島海組總代

만하고성은 평면서 암천을 뺑면서 말음이 돌시다 각기

의 그래서 정순이는 집으로를 이어가게 아버지에 지원 이어 지원 보이 이 지원 이 이

월을시부모(總父母)의봉양과유 복자霊양악하야 공보교(公養校)에입학을시켰다 그정목이무엇이었든지 안모와사학을 멋게되야 국도로 단발外지하였다가 혈열부모로 단발사지하였다가 혈열부

지나온사람이다. 호흡의 기 집에 서 호인을한다고해서 그대로 사람은 아니면은 것이다 그래로 마다가 이번에 자리에게는한 자리의론도업시 교통에다니는 한다고 집호흡한다니까 집에 생부리 작란의말을하는 해서 웃기만하고성든 배산스럽게 얌선을 빼 이러케우스면 **거** 와정순이

한장못해 드려 금 무 완 된 된 된 한 편 한 편 아는데 어 오면 취 면

는취

9

久保險英雄拔騎高級 珍品各種薪祭にす止め特許革靴代用•耐

聲

エヌヅゴ

동하三발인즐발고 정순이 자신

掠

이라

보

사오님하고 얼벌 가 『박인환군 가 일하고 얼벌 아니 그리나 지 그리나 장

開水水第カ 時間は一世の全 **吐金拾圓** 口 進呈 에 提供

番二四五三局本話電 番三八三六一屋古名替振









亡の選が日 見きる





大阪

の遠征と普専引山

学 具體化量보게되 可計劃中の三바 の 可計劃中の三바 の

年

明春日本來征望

醫學方面의分擔도

朝鮮體育研究會理事會內

(中) 男女老少養不問하五個一教令以告诫動

自毅的可以興味量가智

平素习服の中生無妨)の配行

英國司川城球

渡日計

行整个贝立

(か)、紫具・器械量不要하ら疲勞恢復り速音運動

民衆保健體育法

試験斗空上其他事情の記とと次定対異計のであり、即以同率已後での十三勝一敗以同率已後の関節中學部の職績の協賞と、協賞

地の轉転習出っていて、大阪、一地の轉転習出っていて、大阪、

鐵道리山

殿供りなら運動というな色のである。

運動と一一可意味量有

定む時間がミス

一筋肉のミス内臓のミスク腺のミス

日本各地遠征

に通道額別北語三國旅

檢事出張調査

事態モ益益擴大乎

모인양대

라이로 이로 사건은

더욱화대

定期上

岩의 《本》召引早日

運

技

可含な、決勝戦を明年

【發送】

计对称分子外引入出列 计对对对外编辑共享

2号、可子、台、部号、地位の学司リ、の世島町をガラないの日ととなり、 の世島町をガラコとというという

金庫

難廉

려

운

병

型

십

牛嶋園院製藝研究所「京城府橋北洞

南大門涵凸ノ

北

產

譲渡速來

新設里朝鮮保康會 散明魯斯是與貳錢

아 거니템해양권하는번호가 박혀 있습니 다명

(當選)

【抽籤】

六百人

一件

壹百人

特撰册褓

普専号

H

夜戰地

大阪

에

明二十二日午後開場式拳行.

民衆保健體育法

考案叫方法

後六時半早記・通路中央基盤教育年會運動室の分象行並出二記

電話 話 川屋

電本二一〇八番中柳一商

洞百合國에分別惟智司の中十一日午後五時早日市内實

延專先後輩

籠球戰記錄

京城府南大門通二ノ一二八商 品券 高僧 買入

信商會

延事いい

任員改選

求禮疑獄事件

말니는아들도별박구

被害者に告訴提起

一飯床器一

組、

玉洋木一疋

自動車

腕時計一個、

花柳粧籠一組

新

型

都

三A票一疋

다음 구름리 보일 오건한 기동시비한

가게자는 주인물물니이의 전유에 그와가리 순사에게 아 흥남경찰의 경막하다 이자실에 하고 무른쪽 아주조사증이

인물에게 고방대목 로문하행

老婆亂打

月

日

定讀者の

州進呈

水禮契員의無法行為

群衆作

私

머리와팔을면도로찔러중상

生命危篤

司外聖皇田도로四日

I

을

의 변리와될 존 김이이분의 중상을 가는 다리와될 존 김이이분의 중상을 하여 기본의 중상을 당한지 실어시간을 하여 모임하여 로 유리하여 무워 로 가는 그런 이 이 문 의 중상을 당한지 실어시간을 하여 고일하다면 다른 그런 이 대단하여 생물이 위험하여 생물이 이 관리하여 생물이 위험하여 생물이 이 위험이 시작되었다면 생물이 이 위험이 시작되었다면 생물이 이 위험이 시작되었다면 생물이 이 위험하여 생물이 이 위험하여 생물이 이 위험하여 생물이 시작되었다면 생물이 생물이 이 위험이 있다면 생물이 이 위험이 시작되었다면 생물이 시작되었다면 생물이 시작되었다면 생물이 시작되었다면 생물이 이 위험이 있다면 생물이 생물이 생물이 이 위험이 있다면 생물이 생물이 있다면 생물이 이 위험이 있다면 생물이 있다면 생물이었다면 생물이 있다면 생물이었다면 생물이 있다면 생물이었다면 생

(회관에서 케이션) 문개최하고 김정() 가지하여 다음 가기

貨物自動 牛車の

衝突

料学留の心的なの 山에佐交通事故

의(鳳里里)고재의(高在清)사 의(鳳里里)고재의(高在清)사 보통 이 오백 의 건에 달한다로 이하여 구례군 내에서는 파 의 하면 소송성류배달 건수 돌을 한 보면 아래와 갓나 더라

五四七件 七八三 七五六數 最低零下十度六分最高〇度六分

高強壓当立のと朝鮮消州國際内陸の以外と同人十三統是日本中部の以下七十三統是日本中部の以下七十三統是日本中部の以下七十三統是日本中部の以下 つ気いらは

日件

计數

の一子堂公中

2一郡에서만

鷄林炭

鳳

山 灰·

特徵

다음 다음 다음 다음 다음 다음 다음 다음

産鮮의

黑

雪

어

煙出

灰

肥滿

船橋電停前 不一 地里な 特利 17期金銭全り か円待る

延事製のB裏のに主)南裏県(部) 学正鉄審判下の開始하り、四十三製四十二의肥銀の豆延等学務

月二日初賣幸福箱賣出

一箱三圓也 二百個叶限替

天下의幸福や此箱の二の

思説 一店次中利作 习男 一店次中利作 习男 一房 業第無立 完白女 第三人称 高 高 空 是 自 美 是 自 美 是 自 美 是 自 美 是 自 美 區 不 五 年 有 分 不

現金一圓

即新田野區花此市級大

神五四記録の記 御判下の開始部 選拔軍職 5(主)

大阪東區舟橋町、文洋社總本店・中国・大阪東區舟橋町、文洋社總本店・中国・大阪東區舟橋町、文洋社總本店・中国・大阪東區舟橋町、文洋社總本店・中国・大阪東區舟橋町、文洋社総本店・大阪東區舟橋町、文洋社総本店

数物科對OB

well

主)南最美術の

O B 23

A) 左記標準車項列基하中會

末

本年 大 掉尾ュ大

景品附外全商品의二割引賣出 購入叶叶景品引換券一枚式進呈 低賣 (但火薬類墨除な)

門常 通 大 南 三 藤 五

價 談 呈 浆 社 頭痛列七

定價表消品 医骨膜板一二二五次 看電話本局 四三九〇番 **東京城明治町一丁目標**

用(ひ・そ) 百久 推 長三間 幅六尺 後 長三間 幅六尺

電金同新,

番山樓

羽 鮮 炭 業 株 式 會 社朝 鮮 合同炭礦株式會社南大門通一丁目 炭 場 本局汀

슴잇에店炭

石

各內市

事務所光化門(二四九)二四九

電話

| 通識合営初の軍場

豆ごなご 批准案金可决が安合の豆二十二日外入のシ上院三通過9番割の8分

春

에

日銀山正金對策講究

一通過亞一季一出一一九日發電報聯合】

急別が一直時上

○三線延与の一月早台三月外科 一川州足の正金銀行の正貨量2の十十一月早台十二月間の明年 一畳勝行하い路替川二網低路1の十十一月早台十二月間の明年 一畳以上三金額号台川口以上2条銀光三億三千四百萬圓의正 一畳以上三金額号台川口以上2条銀光三億三千四百萬圓의正 一畳以上三金額号台川口以上2条銀光三線を上げる上

現お禁慎一送父上課億

上院吐皂討議延期

大藏省

0

日銀が指令

禁
か

卫

产出一旦中三日台案

批准案下院通過

一、損失引一部と國庫負別一、強餘已正金日銀の損失を減ぎ方策を購究割び

五億餘萬

然大問題号捲起

31中心の中比の對かの井上前殿上の遺伝の金線円禁止のライルを開発

厳相도事情の不得己並及の足足損失合業がわせる円と可せる中高橋

海 港 港 港 登 避 分 避

明年初の五千萬圓의正貨現

前内閣の

秘密呈

110

祩

芸

、思惑의

决濟問

(当)(西で三)足の地思路銀行間

一矢・負担智ス 一矢・負担智ス

九三一年株界回顧【

→ 一門 財界環境の南次好轉의兆가보이立時的金融界次好轉의兆가보이立時的金融界

は率低下差 示引

一月 金融界--遊客 近年稀有 で裁議会会 品の一系 からに 状勢の ダス

特引 省内の 本農相 코저 。 關設置

この米敷의國家管理の關한關查機關系設置心境像の引受村多裝飾可寫하中米價의維持引上の努力하上阿時的定農務、寫絲兩局の命하얀叶ユ리하中米敷對策の對하上兩時的上米數及絹絲引對策の主力多項注하기로决定하五具體工米數及絹絲引對策の主力多項注하기로决定하五具體工業數度網絲可避策的對於的對於的影響差更付到及人工學與官等斗農村對策の對하中協議量進展公司及人工學會電報聯合】 山本農相은就任以來連日砂田、松村日發電報聯合】 山本農相은就任以來連日砂田、松村 하고 고 미 危機에

의

新方針

上廿一圓盛7肉 沸騰 海お上好勢の民亡 二十一日朝三大阪東京共司政府의農村振興策斗買上豫 共前百餘丁

國鐵道界

瀕む

超過上

에

賃銀引下問題等續出

黄金國서도大恐慌

國**旦** 國田本一億國一千六百八十 國四千五百六十 國四千五百六十 國四千五百六十

及外配

他旅者

三二八九七

間景質

八八〇七 二回五 八五日 一、九九七 四、八旦日 一、九九七 四、八旦日

二五九 四四、八九四

品合 要許

即時施行

金地金賣

 \Diamond

二十一日官報呈公布 業의窃追む危機の鑑하り大統領 | 現下의急級の引品お兄の分米大統領『ネーサー』氏 岩鍛道館 | 造會社) | 急速可設立みモスの米大統領『ネーサー』氏 岩鍛道館 | 造會社) | 急速可設立みモスの

鐵道改造會社

と製品又 と大臌大臣 3 許可尋別下 3 懲役又 と百圓以上 3 罰以下 3 懲役以 と 1 しょう 1

出』大統領提案

一、電影 1,110 ₽**,**0%1

1、20 八景盆 町01里1071米

※後의今後網過宣實際的의로보 対恢復되めた可一般人氣と冷靜可顧 の恢復되めた可一般人氣と冷靜可顧 の恢復知めた可一般人氣と冷靜可顧 が一時熟狂が失見人氣と冷靜可顧 が一時熟狂が失見人氣と冷靜可顧

八五九

京取 * 方 0井 1000 * (20 - 1000 * 1000

楼 5000 " | [] [条

本 大阪市中在米 1000 6 砂 外

118-00 (京建設成立) (東京 本) (京建設成立) (京建设成立) (京建设定成立) (京建设定成立) (京建设定成立) (京建设定成立) (京建设成立) (京建设定) (京建设定成立) (京 | (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (** 替世出

外務長官プロー 関係の対象長官プリ로司』伯 日上院の対金本位停止当意 対の提出を司の十右案の依約 下利と毎年約二億四日 及元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を で元本消旬を での一十五条の依約 での一十五条の での一十五 での一 での一十五 での一 での一十五 での一 での一 での一 での一 での一 での一 での一 で 二 付款資金のでは、 一 付款資金のでは、 一 付款資金のでは、 一 付款資金のでは、 一 付款資金のでは、 一 では、 一 では、 一 では、 のでは、 ので 金本位不停止 日本中 出 旬 0

貿易

今年의入超總額

七百七|録号現出하ジコス超額エ九百二十二月|十萬圓の라モ大殿以來의最低記 一億三千四百萬圓?

別のなって、一十七個八十銭の元十銭の元十銭の元十銭の元

1 注心 - 大17-1 注述) - 连0 - 大四0-

へ 後場遺址 大阪三丁八銭の場合的党後阪地の更可 高移空喇次馬騰から結局二十五 銭の止か85円

◆ 各地当當限可比較的平緩**埋め** の新高價呈奔騰おおけ の新高價呈奔騰おおけ

話

十五銭の七十五丁高三始立後版地의伸懺氣味三利瓊物の級出計立新規賣三加計の九節〇八銭か以下押が民中가収地四十六銭止外共可十一銭の前場会止計

日十度米当留購入多性交合での場合では、日本の一般である。

【大阪特電】 今前場廣方と地場生絲側中之谷正米側目光師岡山側来客側 守全部利喰む工地場下が開門とのでは、大阪特電」 今前場廣方と地場 \Diamond

◇仁川品騰=年末의實 急物一巡の2産地三張硬みの資 中別に買物のピエ積出到準備急 中別に買物のピエ積出到準備急 中別・買物のピエ積出到準備急 ・九圓三十銭四等十九圓の三七十 健高唱の欠け

大豆撒和以二豊年製油會社の一二十萬枚、全南道三京聯節業會社の二十九萬五千枚、慶南道三十九萬五千枚、慶南道三全南棚以會社の七萬五千枚、忠南道三朝鮮物產會社の一十九萬五千枚、慶南道三衛棚以會社の七萬五千枚、慶南道三衛棚以會社の七萬五千枚、慶南道三金南棚以會

後生物調は高いる。
をおいて、一般のでは、一般の

第32目前急減의質外移出側3年 衛羽米의齊騰の三質物の数到5 の五十続の上放りの角を三等十 九鷹七十続四等十九鷹二十銭の を変物の全部消化り85年

買氣中

新高價에

前場諸株 少山 全京取 1500—1500—1050— 全京取 1500—1500—1050— 全京取 1500—150—1050— 全京新 1500—150—1050— 50—250—

米

張

兩取合同

許

可確實

感

申目の質型升計と無勢小職性 可以中望の外目前軟制小職績 日中 三部を経緯的単化三甲子 コウロ号矢